

山村留学 大岡ひじり学園



活動の様子や、次年度の募集について、詳しくは学園HPへ→



長野市大岡地区の概要

- 大岡ひじり学園のある、長野市大岡地区は、長野市、上田市、松本市の市街地のほぼ中間に位置し、かつては交通の要所としても栄えていた
- センターは標高1,000mに位置し、四季折々の大自然と、壮大な北アルプスの眺めが織りなす景観は、子どもたちの原風景になることでしょう
- 最寄りの篠ノ井駅まで、東京から新幹線で2時間、名古屋から特急で2時間半と、都市部からのアクセスがとても良い
- 学園から医療機関へのアクセスは、最寄りの診療所まで10分、総合病院までは25分

大岡ひじり学園の概要

・在籍数（令和5年度・27期生）

小学5年生～中学3年生まで、15名。

うち、小学生6名（男子4名、女子2名）

中学生9名（男子5名、女子4名）



・学園の概要 →教育事業としての山村留学

旧更級郡大岡村が現在から27年前に、この山村留学事業を始めました。

当初は過疎化や児童生徒数の減少対策から事業の導入を考えましたが、そこから発展し山村留学事業が理念を持った教育事業であること、そして大岡地域の自然や人々の営みを、教育素材として子どもたちに提供し、21世紀を担う日本の子どもたちを育てるという視点で事業がスタートしました。今では開設27年目を迎え、大勢の修園生を送り出し、地域が支える山村留学事業として、大岡には無くてはならない教育事業になりました。

大岡ひじり学園の運営形態

- **運営主体：** 長野市教育委員会

旧大岡村で山村留学が教育事業として始まり、今年で27年目。合併を経て、現在は長野市教育委員会が事業を引き継いでいます。

- **企画指導：** 公益財団法人 育てる会

山村留学を全国で初めて実施しました。

50年以上のノウハウを持つ教育団体です。

学園では、育てる会独自の四季を通した自然体験カリキュラムを展開しています。

大岡ひじり学園の教育理念

• えがく子ども像

子どもたちそれぞれが、自分のもって生まれた個性に目ざめ自信を持ち、それを嬉々として自分の力で育てていく姿

• 理念

親元を離れ、豊かな自然環境の中で、集団生活体験や各種の自然体験を行うことによって、活力のある人生を歩むための「生きる力」の芽を体得すること

大岡ひじり学園の学園方式

山村留学センター

年間約200日



センター20日間、農家
10日間程度を行き来する。

受入れ農家
(ホームステイ家庭)

年間約120日



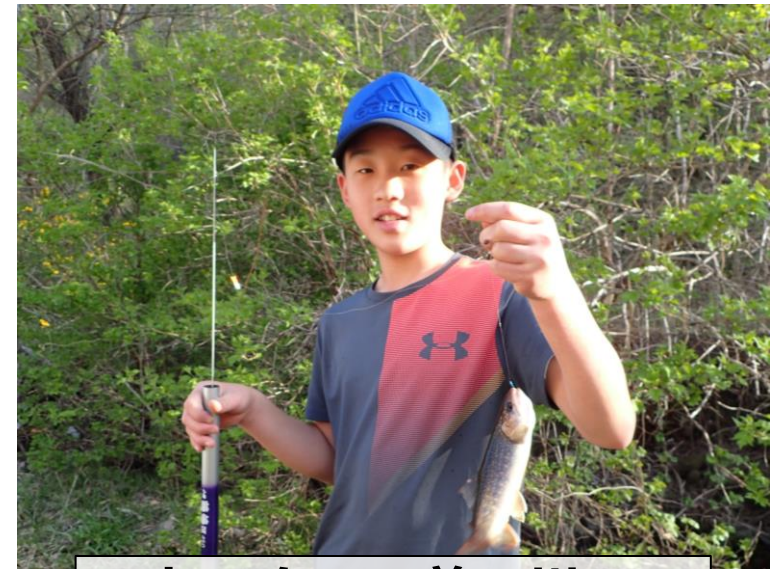
地元学校

大岡小学校
大岡中学校



山村留学センターでの日常

- 親元を離れて生活する中での「自立・自律・自治」を目指して集団寝食体験を目指す
- 1年間を通じた食育活動の提供（食事作法、土作りから口に入るまでの安全な食の提供）
- 日々の話し合いによる生活の向上を目指すこと
- 基本的な生活習慣の体得を目指すこと
- 決まりの良い生活
- 自由な時間は、思いきりやりたいことをする（釣り、集団遊び、太鼓、踊り、楽器演奏など）
- 基本的な学習の定着を確保する自宅学習の時間



センターの前の川で
イワナが釣れます！

山村留学センター



山村留学センター外観



学園生の部屋（1室4人）



食堂で配膳

山村留学センター



朝のつどい（センター前）



踊りの練習（大広間）



暖炉前

センターでの活動（農作業）

- 田んぼ、畑、林業の体験

土づくり、苗作りから始めて、自分の育ててみたい野菜を作り、夏・秋には収穫。家族に送ったり、みんなでおいしくいただく。



センターでの活動 (農作業)

- ・手間暇かけて作物ができると、育ててくれた自然に感謝する気持ちが出てくる
- ・自分たちで育てた作物を食べることで、作り手の苦勞を知ることができる
- ・センターの食事には、とれたての野菜がたくさん並びます



センターでの活動（キャンプ）

↓デイキャンプ（4月）

…最初のキャンプ活動。一人で火を起こして、ご飯を炊きます



↑日本海キャンプ（9月）

…1泊2日で新潟の海で釣った魚をみんなで調理して食べるキャンプ

センターでの活動（船舶）



船舶海洋体験（6月）
…長野県の中心部にある諏訪湖でヨット
やカヌーに乗って、自然とふれあう。

センターでの活動（登山）



登山活動（9月）
保護者も参加できます！

センターでの活動（木崎湖）



センターでの活動（スキー）



12月～3月
子どもたちの大好きな活動。
シーズン15日程度滑ります！

交流活動 (地域行事・お祭り)



↑ ゆめっこまつり (8月)
… 日本各地の伝統芸能を練習して、地域の皆さんに発表。親子留学の子どもたちも参加

← スマイル交流会 (10月)
… 地域のお年寄りと交流

交流活動 (地域行事・お祭り)



・どんど焼き (1月)

里親農家での生活

- 自然とともに暮らす農家さんと、生活をともにする「心温まる」体験
- 家庭的な環境の中で、落ち着いた時間を過ごす
- 地域の一員として、農村文化を体験する



子どもたちが通う 大岡小学校・大岡中学校の様子

- 在籍児童生徒数、小学校10名、中学校11名の小規模校
- 小規模校の特性をいかした・きめ細やかな学習指導・小中学校の連携授業や活動・縦割り学習や活動、1人1人が主役になれる環境
- コミュニティースクールとして、多様な地域の方が学校に関わり、小学校ではクラブ活動（釣り、工作、動物との触れ合いなど）や大根プロジェクト、読み聞かせ・中学校ではシイタケ栽培や醤油作り、畑作など教科学習以外の活動も充実

令和6年度の留学生募集について

- 6月より、募集開始しています
- **対象** : **新小学3年** ~ **新中学2年** ※中3は継続のみ
- **募集人数** : 若干名~10名程度
※定員になり次第、受付終了します
- **年間費用** : **小学生108万円、中学生112万円** (初年度)

加えて、**個人生活必要費(預り金)年間20万円程度***

※学校集金や個人消耗品(衣料、文具等)医療費のほか、センター外に宿泊したり、利用料がかかる活動の費用

学園HP
募集ページへ



令和6年度の留学生募集日程について

- **ステップ1 資料請求** 右下QRコードよりお申込み下さい
- **ステップ2 学園説明会**
※説明会の内容は、体験入園の際に、スライド上映可
- **ステップ3 体験入園**
1泊2日で、大岡ひじり学園と地元の学校見学
- **ステップ4 入園願書提出**
- **ステップ5 親子面接会**（東京・名古屋・大阪・現地）



選考結果通知・入園手続へ

学園HP
募集ページへ



Home

ブログ

山村留学大岡ひじり学園とは

山村留学の一年

山村留学のいろは

学園生募集について

お問い合わせ・アクセス

もっと見る

アルプスの里、大岡でたくさんの自然体験をしませんか。
さあ行こう！きっと心のふるさとができることでしょう。
小学生・中学生募集中！！

日々の生活学園ブログ！

今日のごはん！ブログ

Home

ブログ

山村留学大岡ひじり学園とは

山村留学の一年

山村留学のいろは

学園生募集について

お問い合わせ・アクセス

学園案内・募集要項

短期キャンプに参加しよう！

宿舎者のコブム

食育の部屋

Blog

大岡ひじり学園ホームページにて
活動の様子・食事メニューをアップロード中！
右、QRコードからご覧いただけます。



事前質問へのご回答 ①

Q,参加にあたり心得ておくこと。いい話だけでなく、向いていなかったケースも聞きたい。

A,学園での生活は、楽しいことをするだけでなく、欲求不満耐性をつけることも目標。スマホ、テレビ、マンガ等から離れ、現金を持たない生活をしています。この点を踏まえ、お子様本人が「挑戦したい！」と、自分から決意をして、出願していただくことが大切です。そうすることで、1年間でたくさんの方にチャレンジし、幅広い体験をして、より一層充実した時間を過ごすことができます。

事前質問へのご回答 ②

Q,不登校、発達障害のお子さんの受入れについて

A,大岡ひじり学園まで、ご相談下さい。受け入れ可能かどうかは、ケースによりますが、山村留学あるいは大岡親子留学どちらがよりお子様に合っているかも含めて、ご相談に乗ることができます。

Q,センター留学では何年くらい平均で在籍しているか

A,平均2.6年です。継続年数が長い参加者が多いことも、大岡ひじり学園の特長です。今年が一番長い子で5年目の子がいます。

山村留学は1年単位のため、子どもたちは毎年「わたしは〇〇をやりたい！」と、目標を持って1年を過ごしていることが、その要素のひとつだと思います。

また、継続年数の上限はありません（ただし中3まで）

事前質問へのご回答 ③

Q,親子留学・センター留学の切り替えは可能か

A,年度単位で可能です。大岡地区では、山村留学→親子留学、親子留学→山村留学。どちらも例があります。山村留学、親子留学それぞれに良さがありますので、他にも気になる点がありましたら、学園まで、メール・電話等でお問い合わせ下さい。